

One Touch Log 要件定義書

高橋龍馬, 中村優希

2024 年 6 月 27 日

変更履歴

Ver.	更新日	内容
0.0.1	2024/06/07	叩き台作成

目次

0.1	概要	3
0.1.1	背景	3
0.1.2	目的	3
0.1.3	利用者	3
0.1.4	利用者が得られる便益	3
0.2	要求分析	4
0.2.1	要求一覧	4
0.2.2	システムの全体像	4
0.3	機能分析	5
0.3.1	ユーザーストーリー	5
0.3.2	概念データモデル	5
0.4	要件定義	6
0.4.1	用語定義	6
0.4.2	機能要件	6
0.4.3	データ要件	7
0.4.4	技術要件	7

0.1 概要

なんのためにどんなものを作りたいのかを明確にする.

システム名称: One Touch Log

0.1.1 背景

ある作業の際にログを取る習慣を身に付けたいが、ログをとる習慣をつける際に以下のような問題がある.

- 毎回記録することに緊張して、ログを記録することにハードルを感じてしまう → 結局ログをとらなくなる
- ログをとること自体忘れてしまうことがある
- ログデータを振り返る方法がわからず、効果を実感できない
- 作業ログを別媒体にも共有して管理したい (obsidian, github, など)

そこで、ログをとる習慣をつける手助けをするシステムを開発する.

0.1.2 目的

このシステムが目指すことは以下の通り.

- ログをとる習慣を身に付ける手助けをする
- ログの計測開始のハードル（負担、負荷）を下げたい
- ログの振り返りを容易・効果的にしたい

0.1.3 利用者

私

0.1.4 利用者が得られる便益

ログ情報から自身の時間の使い方を確認できる.

ログを継続的に取ることのメリットを体験できる.?

0.2 要求分析

0.2.1 要求一覧

- 作業開始から終了、やったことを記録したい
- 手軽に作業開始を記録したい
- 記録したログについて、グラフや統計情報から振り返りたい
 - － どんなグラフがあると良いか
 - － どんな統計情報があると良いか
- リマインドでログの記録を促したい
 - － どんなリマインドがあると良いか
 - － どんなタイミングでリマインドがあると良いか

0.2.2 システムの全体像

0.3 機能分析

0.3.1 ユーザーストーリー

0.3.2 概念データモデル

- ユーザー
- ログ
- リマインド設定

0.4 要件定義

0.4.1 用語定義

用語	定義
作業	ユーザーが行う記録対象の活動
ユーザー	作業を行う人であり、本システムを操作するユーザ
ログ	データ要件と同様の内容を含む対象
レポート	ログをまとめ、振り返るもの。デイリー / 週間 / 月間 / カテゴリ
カテゴリ	ログを分別する、ユーザーが作成できる
リマインド	
エクスポート	ユーザーがレポート (ログ情報) を出力すること

0.4.2 機能要件

- ログをとる機能
- ログを編集・削除する機能
- ログの計測開始をワンタッチでできる機能
- ログ計測の開始と終了のリマインド機能
- リマインドを設定できる機能
- ログを閲覧できる機能
- ログのグラフ化
- ログのカテゴライズ
- 週間、月間での比較について、ホバーしたらその日の平均の達成度を表示する
- カレンダーで達成度の可視化
- 週次、月次、カテゴリ別の記録を表示
- レポートにてログ情報のエクスポート
- アカウント管理

0.4.3 データ要件

ログ

- 作業開始時刻
- 作業終了時刻
- タイトル
- 中断開始時刻・終了時刻
- コメント
- カテゴリ
- 達成度

0.4.4 技術要件

フロントエンド: Electron(React, TypeScript)

バックエンド: FastAPI

DB: MySQL

デザイン: Figma

デプロイ: Azure, Docker